

1. 研究活動

ピアノの為の組曲「音の回廊」 第1番「失われた時」 Andantino 第2番「舟唄」 Largo	2009. 5. 9 作曲 初演	名称：可見市音楽家協会 第5回演奏会 会場：可見市文化創造センター 主催：可見市音楽家協会 後援：可見市 可見市教育委員会	ピアノ演奏：河原 元世
「春はあけぼの」 ソプラノとフルート・ピアノのための	2009. 12. 15 作曲作品発表 (フランス初演)	名称：パリ・エコールノルマル音楽院と名古屋芸術大学合同音楽会 会場：パリ・エコールノルマル音楽院「コルトホール」	ソプラノ：Yuko Aoki フルート：Yuta Masuda ピアノ：Maya Itoh
二台のピアノの為の音楽「変容」	2009. 12. 15 作曲作品発表 (フランス初演)		ピアノⅠ：山田 敏裕 ピアノⅡ：Michael Wladkowski

2. 教育活動（教育実践上の主な業績） 大学院授業担当 有 無

授業科目 作曲実習Ⅰ（3年開講）		
◆前期 ◆後期		
工夫の概要	教材・資料等の概要	
印象派音楽の作品より、管弦楽法の研究および、現代音楽の作曲研究を行う。	現代音楽の作品を例として、担当者（堀田）の管弦楽作品を一部教材として扱った。	
授業科目 作曲法（編曲を含む）（3年開講）		
◆前期 ◆後期		
工夫の概要	教材・資料等の概要	
4小節・8小節・16小節の各旋律を作曲させ、その旋律を使ってピアノ曲への編曲および、ピアノ伴奏つき独奏曲へ編曲を行なうこととした。		
授業科目 和声学Ⅰ（1年開講）		
◆前期 ◆後期		
工夫の概要	教材・資料等の概要	
少数クラスによる授業を行ない、ソプラノおよび、バス課題実習により、学生1人ずつ添削を実施している。	堀田秀雄・武野晴久共著の「和声学Ⅰ」を課題実習の教材として使用。	
授業科目 作曲の世界（1年開講）		
◆前期 □後期		
工夫の概要	教材・資料等の概要	
バロック音楽・古典派・ロマン派・印象派・現代音楽各々の作曲手法、ならびに技法等、代表作品を聴かせつつ、総譜（楽譜）研究を行った。	現代の音楽に於いては、担当者（堀田）の作品を教材として一部使用。	

3. 学会等および社会における主な活動

日本音楽芸術マネジメント学会	2009. 4 ~ 2010. 3	「劇場、ホール運営についての現状と今後について」による研究会に参加（会員・理事）
----------------	-------------------	--

可児市音楽家協会	2009. 4 ~ 2010. 3	可児市音楽家協会長として、協会運営及び、演奏会開催
----------	-------------------	---------------------------